

アカウミガメ追跡

2023年8月のニュース
移動中

ブリスコー博士

カメの動きを見るのはとてもワクワクします。彼らは私たちを感動させ続けています！7月の放流から9月中旬までの毎日のカメの動きと SST（海面水温）の最新アニメーションを作成しました。9月14日のブログでご覧いただけます！

セミノフ博士

面白くなり始めています！参考までに、カリフォルニア州オレンジ郡で、またアカウミガメの目撃情報がありました。南カリフォルニア湾ではまだアカウミガメの目撃数はそれほど多くありませんが、これは間違いなく私たちが注目しているものです！

ポロヴィナ博士

ブリスコー博士、ありがとうございます。たいへん洞察に富んだアニメーションです。これまでのところ、私たちのカメは、これまでよりも北に位置していたとしても、より温かい海に適応し、最適な温度帯に到達することができたようです。

ターナー・トマシェヴィッツ博士

私たちは、海辺にいる全ての人に、アカウミガメに注意し、観察したことを全て報告してもらえよう呼びかけています。北部では、我々の協力者はヒメウミガメを観察することに慣れているので、写真を共有してアカウミガメがどのような姿をしているのか簡単に分かるようにしたいと思います。

デニス・パーカー氏

カナダとアラスカの漁業関係者に連絡をし、アカウミガメがいらないか注意してもらうのが良いと思います。アカウミガメは、NPTZ（北太平洋遷移帯）の暖流と寒流の混合域の広い温度帯を利用する傾向があり、およそ北緯15度から20度の範囲を蛇行しています。

アブレウ・グロボア博士

宿題はやりました！表層の温度、クロロフィル、塩分の間には強い「境界」を作る関係があることを学びました。2つの環流が合流してこの「境界」がどのように発生し、その収束によってアカウミガメの餌が蓄積するのか、とても興味深いです！